

感対第 476 号
令和 4 (2022) 年 10 月 25 日

各関係団体等の長 様

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部長

新型コロナウイルス感染症の感染対策徹底の周知について（依頼）

本県の新型コロナウイルス感染症対策につきましては、日頃から特段の御理解、御協力をいただき御礼申し上げます。

本県の新規感染者数は下げ止まり、直近では増加傾向に転じておりますが、病床使用率は 20% 以下の警戒度レベル 1 となっており、重症病床使用率も 5 % 程度の低い状態が継続しています。

今後、社会経済活動の活発化による接触機会の増加等により、感染者数の増加傾向が継続する可能性があること、また、過去 2 年間の傾向から予測される今冬の新型コロナウイルス感染症の流行拡大がより早期に始まる可能性や、現時点では低い水準にある季節性インフルエンザの例年よりも早期の流行、さらには同時流行も懸念されること等を総合的に勘案し、警戒度レベルは 2 を維持することとしました。

また、W i t h コロナに向けた新たな段階に移行する中にあっても、感染拡大を防止するため、引き続き基本的な感染対策の徹底を呼びかけるとともに、オミクロン株対応ワクチン等の接種を促進することとしました。

つきましては、貴団体員等に対し、別添について周知していただきますようお願いいたします。

栃木県新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
栃木県新型コロナウイルス生活相談センター
TEL 0570-666-983